

シュウ
周

用・口
口をめぐらす。

ことばをじゅうぶん^{じゅうぶん}に尽くして説明する(本義)

物事がよくゆきとどく 例 用意周到

めぐる(用の本義) 例 周期・円周・周遊

シュウ
週

まわり(周囲)をまわる(辵)

ひとまわり 例 週間

注 曜日が七日でひとまわりするので、七日を週と言う。

チュウ
× 稠

稲の手入れがよくゆきとどく

豊かにみのる

多い 例 人口稠密

注 稠の反対が稀。濃硫酸、稀硫酸と使っているが、濃の反対は淡。

チョウ
調

言(ことば)がよくゆきとどいたので、物事が?

ととのう 例 調和・調節

そのために必要なことは、事前に

しらべる 例 調査・調書

注 わが国では音楽を奏することを“しらべる”と言う。それで、調子・長調・短調などの用法が生まれた。

チョウ
× 琯

玉を切り、^す磋り、^う琢ち、^{みが}磨いてよく調えること

チョウ
彫

よく調えられた玉に最後のみがきをかけて美しく仕上げる

こと

注 彡は“美しい”“かざり”の意味の部首。今ではその前の“ほる”“きざむ”意味に使用している。 例 彫刻

チョウ
× 凋

寒さ(冫)があまねくゆきわたると、草木は?

しぼむ 例 凋落(熟語編参照)

チョウ
× 蝸

鳴き声のよくゆきわたる虫は?

せみ

参考 〔ととのう〕の同訓異字

調 準備がよくゆきとどいてととのう

整 すべてがそろってととのう

齊 一様にまとまってととのう

均 つりあいがととのう

問¹ 次のことばの意味を考えよ。

一、凋落 二、調馬 三、周知 四、周旋

¹答 一、熟語編参照。 二、馬を調える、馬を乗って訓練すること。
三、あま・ねく知れ渡っている。 四、周も旋もめぐる。めぐり歩くことで、世話をする意味に使われる。